

豊川稲荷

とよかわかく みょうごんじ
(豊川閣 妙巖寺)

〒442-8538 愛知県豊川市豊川町1番地
TEL 0533-85-2030 (代) <http://toyokawainari.jp/>



見いひ・食べいひ・聞いてみいひ おいでん豊川商店街

おきつねガイド

商店街キャラクター
ここ狐嬢ちゃん

～四季折々狐嬢(ここ)においでん～

2014.7.No.7



【豊川閣 妙巖寺 -とよかわかくみょうごんじ-】

日本三大稲荷として有名な豊川稲荷は室町時代に開創され織田信長、豊臣秀吉、徳川家康ら武人達から信仰を集め江戸時代には庶民の間にも「商売繁盛」の神として広がっていきました。かの名奉行、大岡越前守忠助相公が生涯の守護神とした尊像は今も東京赤坂別院に奉祀されています。全国的には「豊川稲荷」として有名ですが実際は曹洞宗のお寺で「豊川閣妙巖寺」といいます。妙巖寺は「千手観世音菩薩」を本尊としその鎮守として「豊川吒枳尼眞天(トコガキキシンテン)」を祀っており「豊川稲荷」と呼ばれているのはこの「吒枳尼眞天」の事なのです。



【霊狐塚 -れいこづか-】

本殿の奥にある霊狐塚には信者が祈願と成就のお礼として奉納された多くの狐像が安置されており、その数は不明です。霊狐塚は是非参拝していただきたいスポットのひとつです。



【奥の院 -おくのいん-】

境内の奥深くにある奥の院は江戸時代後期に造られた旧本殿です。昭和5年の本殿改築の際に現在の場所に移転しました。奥の院拝殿にある彫刻の「梁の登り龍」・「下り龍」の迫力と豪快さは圧巻です。

お稲荷さん豆知識

■ 豊川稲荷の正式なお参りの仕方

1. 手を洗い口をすすぎ衣服を整え姿勢を正します。
2. 合掌し「帰命頂礼(又は南無)豊川吒枳尼眞天(キョウチョウイホトコガキキシンテン)」と唱えて拝礼します。
3. 上記の2を3回繰り返します。
4. 「唵尸羅婆陀尼黎吽娑婆訶(オンシラバツクニリウソワカ)」と21回(7回でも可)唱えます。
5. 願いを込めて黙想・祈念します。
6. 上記の2を3回繰り返して終了です。

主な年間行事

- 初詣 1月1日～15日
- 初午祭 旧暦の2月の初午日
- 春季大祭(豊年祈願祭) 5月4日・5日
- みたま祭り(盆踊り) 8月7日・8日
- 秋季大祭(鎮座祭) 11月22日・23日
- 月例祭(御縁日) 毎月22日



豊川稲荷周辺のお祭り



なつかし青春商店街 **ゆなりの祭市**
場所：豊川稲荷表参道一帯

3月と5月から11月に開催しています。5月だけはGWに合わせて連日開催！楽し騒がし「ちんどんや行列」や、目が離せないドキドキの「ストリートパフォーマンス」、匠の技が光る「手しごと市」等、普段のお祭りでは味わうことのできない「何か」が皆さんをお待ちしています。

※詳しい日程は下記のホームページをご確認ください

●いなり祭市公式ホームページ●
<http://www.5f.biglobe.ne.jp/~okitsunet/rakuchi.html>



豊川進雄神社例大祭

●日時：7月中旬の金・土・日曜日

豊川市内には多くの手筒がありますが綱火(県指定無形文化財)が奉納されるのは当神社だけです。中でも65発の綱火が次々に発射される「追い綱」は圧巻です。



みたま祭

●日時：8月7日・8日

昭和20年8月7日「豊川海軍工廠」が爆撃を受け多くの尊い命が失われ、その霊を慰める為の盆踊り大会が稲荷境内と、駅前大通りで盛大に開催されます。

豊川閣妙巖寺 参拝巡路

(豊川稲荷)

